

卒業に必要な単位数

卒業には、下記の2つの表に示す最低修得単位数（教養教育科目43単位、専門教育科目82単位）を満たす必要があります。

教養教育科目の区分および最低修得単位数

区分		授業科目の区分		最低修得 単位数	備 考
教養教育科目	必 須 科 目	教養ゼミナール科目		2	学部モジュール科目の環境基礎科学A 及び環境基礎科学Bの両科目を履修し、 単位を修得した場合、最低修得単位数に 算入することができる単位数は、2単位 とする。
		情報科学科目		2	
		健康・スポーツ科学		2	
		外国語科目	英語	7	
			初習外国語	4	
		小 計		17	
	モ ジ ュ ー ル 科 目	全学モジュールⅠ科目		6	
		全学モジュールⅡ科目		6	
		学部モジュール科目*		12	
		小 計		24	
	自由 選択 科目	自由選択科目		2	
		小 計		2	
	計			43	

※教養教育に関する詳細は「教養教育学生便覧」を参照してください。

専門教育科目の区分および最低修得単位数

区分		授業科目の区分		最低修得単位数	備考
専門教育科目	環境政策コース	共通科目		20	コース横断科目は、他のコースのコース基礎科目とコース専門科目のうちから選択しなければならない。
		コース基礎科目		16	
		コース専門科目		34	
		コース横断科目		4	
		卒業研究		8	
		計		82	
	環境保全設計コース	共通科目		20	
		コース基礎科目		20	
		コース専門科目		30	
		コース横断科目		4	
		卒業研究		8	
		計		82	

専門教育科目の区分

共通科目

両履修コースに共通する専門教育の基礎となる授業科目で必修科目となっており、20単位の修得が必要です。1～3年次に開講されます。

コース基礎科目

各履修コースにおける専門教育の基礎となる授業科目で選択及び必修科目となっており、環境政策コースでは16単位、環境保全設計コースでは20単位の修得が必要です。2～3年次に開講されます。なお、環境保全設計コースでは、環境物理学及び地球科学、環境化学Ⅰ及び環境化学Ⅱ並びに環境生物学Ⅰ及び環境生物学Ⅱの3つの組み合わせのうちから2つを選択し履修しなければなりません。

コース専門科目

各履修コースにおける専門分野に関する授業科目で選択科目になっています。最低修得単位数は環境政策コースでは34単位、環境保全設計コースでは30単位になっていますが、それ以上の科目を履修することが望まれます。また、環境政策コースには3つのサブコースが、環境保全設計コースには4つのサブコースがあります。1～4年次に開講されます。

コース横断科目

他のコースのコース基礎科目、コース専門科目の授業科目で、環境科学に関する総合的視野の拡充を図る選択必修科目になっており、4単位以上の修得が必要です。2～4年次に開講されます。

卒業研究

4年次に履修する必修科目で、各研究室において指導教員の指導の下、研究を行うものです。